



一般社団法人七夕協会

みんなが、夢を持ち、夢を知り、夢を守り合う

WDCT





ストーリー

七夕で本心を取り戻す

私たちは、とても豊かな日本で生まれました。

着る服にも、困らない。
食べ物にも、困らない。
住まいにも、困らない。



しかし、いつになっても満足することなく
多くの方が、何かが足りないと、
それを探しながら今を生きています。



心は、いつまでも満たされないでいます。
心は、どうしたら満たされるのでしょうか？



私たちはいま、混迷を極め、
先行きの見えない時代を生きています。
だからこそ、そういう時代に最も必要なのは

「**なんのために生まれて、何をして生きるのか？**」

「**なにが君のしあわせで、何が君のよろこびか？**」

という根本的な問いに、真正面から向き合い、見失っている
本心と人生の指針を取り戻し、今を生きることが重要なのです。
七夕を機会に「みんなが夢を持ち、夢を知り、夢を守り合う」
そんな心境・環境を、みんなで取り戻すこと、今大切なのです。



ご挨拶

生きる悲しみ 生きる喜び

みんなの七夕協会では、
みんなが仲良く、そして面白く、
楽しく暮らせる世界を取り戻すために、
みんなが「夢を持ち、夢を知り、夢を守り合う」
環境・心境を創造し続けることを約束致します。



どこか遠いところで、誰かの悲しみが聞こえてくると、
放っておけない。黙ってられない。動かずにはいけない…
一人ひとりが主役で強みに生き、一人ひとりの弱みを無力にし、
他人の悲しみを消すことが、自分の生きる喜びだと本心から思える組織。

「みんなの夢を叶える」商品・サービスを創造する情報・智慧を提供します。

私たちは、人の欲求を価値に変えて、創造し続けることが1番うれしい。
けれど人間だけ幸せになったとしたら、本当に幸せなのか、幼い頃から
ずっと、ずっと考えていました。動物の幸せ、植物の幸せ、地球の幸せ…etc
人間の幸せを創造し続けるたびに、逆に人間のせいで犠牲となり、
永遠に失われていくものがあるなら、それは間違いであると思います。

「なんのために生まれ、なにをして生きるのか？」

「なにがしあわせで、なにがよろこびなのか？」

いつも、この質問を自問自答して生きてきました。
現在も、この答えの真意を見つけながら生きていますが、
愛と勇気と冒険を大切にして、損得勘定をせずに、善悪勘定で生き続ける
ことが、現時点の答えであり現在の経営心です。人生は、よろこばせごっこ。



コンセプト

本当に困ってることを知る

七夕を機会として、忘れていた本心・人生の指針を取り戻し
世界中の人たちが、「ほんとうに困っている」願望を集める。



七夕には、老若男女1人ひとりが、短冊に願いを届けます。

「おじいちゃんが早く退院しますように（栃木県 10代 男性）」

「動物の殺処分がゼロになりますように（沖縄市 30代 女性）」

「早く結婚相手が見つかりますように（高知県 20代 女性）」



など自利の名誉欲の願い、利他の貢献欲の願い、人それぞれ。
その時代にあった、私たちが、本当に困っていること

「物価高」「飢え」「公害」「少子化」「高齢化」「日中問題」

「晩婚化」「格差社会」「環境問題」「動物保護」…

などの願いが多く投影され、属性毎（国・性別・年齢・職業…）

に記録・分析・配信・活用することで、

一人ひとりの欲求に応じた情報・知識・智慧を提供し、

顧客を創造するための価値を届けることができる時代となりました。



それを定期的に記録・観測することによって、

人の心をうつろいやすく変わりやすいものと言われますが、

本心を取り戻し、本心向き合い、本心に生きる機会を創造します。

顧客の欲求、現実、価値からスタートすることこそ、

企業が本来目指すべき姿であり、真のマーケティングです。



七夕とは？

神事 + 盆事 + 星祭 + 棚機



七夕は、中国語読み「しちせき」を「たなばた」と日本語読みをするほど、古い時代から複雑な合成過程で経てきたものです。

七夕まつりも、新暦：7月7日～旧暦：8月7日頃に行われますが日本古来の民族信仰を母体としながら、その中から「盆行事」と中国の技芸上達を願う星祭の行事「乞巧奠（きっこうてん）」が合体したものとされています。



また稲が開花期に入るとともに、風水や病虫の襲いかかってくる季節ということもあり、秋の豊作を神々に祈る「日本の神事」であった禊ぎ（みそぎ）行事、乙女が着物を織って棚に供え神様を迎えるものは「棚機女（たなばたつめ）」と呼ばれていたそうです。そのときに使っていたのが「棚機（たなばた）」という織り機です。



江戸時代に入ってから、一般庶民に広まり五節句の1つされ、全国的に一層盛んに行われるようになりました。



七夕には、

- ・各地で、老若男女が集まり、御神輿を担ぎ、盆踊りをする。
- ・願いごとを紙に書いた色とりどりの短冊・飾りを笹の木に吊る。
- ・1年に1回、織姫と彦星が、天の川を挟んで出会える。

という行事が、中国・台湾・日本・韓国・ベトナムなどにおける節供、節日の1つとなりました。



全国の主な七夕まつり

日本全国各地で、100以上の七夕まつりを開催しておりますが、
主な七夕まつりだけ、本紙ではご紹介させて頂いております。



八戸七夕まつり

青森県八戸市 7/17～20 約37万人

盛岡七夕まつり

岩手県盛岡市 8/4～7 約18万人

仙台七夕まつり

宮城県仙台市 8/6～8 約206万人

平七夕まつり

福島県いわて市平 8/6～8 約43万人

七夕絵どうろうまつり

秋田県湯沢市 8/5～7 約17万人

下町七夕まつり

東京都台東区 7/6～11 約18万人

福生七夕まつり

東京都福生市 8/6～9 約40万人

阿佐ヶ谷七夕まつり

東京都杉並区 8/5～9 約70万人

茂原七夕まつり

千葉県茂原市 7/24～26 約84万人

上福岡七夕まつり

埼玉県ふじみ野市 8/8～9 約17万人

前橋七夕まつり

群馬県前橋市 8/9～12 約35万人

湘南ひらつか七夕まつり

神奈川県平塚市 8/8～10 約170万人

清水七夕まつり

静岡県高岡市 7/7～10 約51万人

高岡七夕まつり

富山県高岡市 8/1～7 約15万人

安城七夕まつり

愛知県安城市 8/5～7 約125万人

清水七夕まつり

静岡県高岡市 7/7～10 約51万人



支援の内容

七夕まつりを無料支援

1) 七夕まつりへの企画の提供について 【企画支援】



七夕まつりを、地元から遠方からも愛され続けられるために、年1回は市場調査を代行し、伝統を大切にしながら、現代風アレンジした企画を提供し続けます。

2) 七夕まつりへの協賛企業・個人の営業活動について 【資金支援】



七夕まつりの開催期間中だけでなく、その前後期間も視野に入れ、日本全国・世界各地から協賛企業・協賛個人を探してくる営業活動をさせて頂ければと思っております。

3) 七夕まつりへの物品の提供について 【物品支援】



七夕まつりを開催するために、必要な物品（笹の木、短冊、ポスター、飾り、景品…）などを売上拡大・経費削減・自然保護を目的とし、できる限り提供し続けます。

4) 七夕まつりへの人材の提供について 【人材支援】



七夕まつりを開催するために、必要な人材（装飾人、清掃員、警備員、案内人…）などを手伝ってくれる人を学校から老人ホームに働きかけ、できる限り提供し続けます。

5) 七夕まつりへの集客の提供について 【観光支援】



日本・世界各地から観光に訪れるように、集客（テレビ、ラジオ、インターネット、新聞、雑誌、有名人の派遣、プロジェクションマッピング）など、できる限り提供し続けます。



個人協力者の募集について

みんなの七夕事務局を応援頂ける個人を募集しています。
以下の3つの応援方法があります。

3つの支援方法

企画の支援



七夕まつりを盛り上げるための企画を募集しています。
毎年、地元から、遠方から、老若男女が楽しめる七夕行事
にするための斬新・独自性あるアイデアを募集しています。

資金の支援



七夕まつりを盛り上げるための資金を募集しています。
各地域の七夕まつり、各業種の七夕イベント毎に募集しています。
資金の使い方については、HPをご確認下さい。

時間の支援



七夕まつりを盛り上げるための時間を募集しています。
七夕行事を盛り上げるために、企画・資金・物品・人材集めなど、
実施することが多くあります。是非、あなたのお時間を下さい。

※個人協賛のメリットの詳細については、HPをご確認下さい。



法人協賛の募集について

みんなの七夕事務局を応援頂ける法人を募集しています。
以下の3つの応援方法があります。

3つの支援方法

資金の支援



全国の七夕行事を盛り上げるための資金の支援を求めています。
使い道は、装飾品・パンフレット。宣伝広告・夢実現など様々。
資金の詳細については、HPにてご確認することができます。

物資の支援



全国の七夕行事を盛り上げるための物資の支援を求めています。
笹の木・短冊・電飾品・浴衣・景品・会場・飲食品など様々。
具体的に支援を求めている物品はHPでご確認頂くことができます。

集客の支援



全国の七夕行事を盛り上げるための集客支援を求めています。
七夕行事で行われるお祭り・音楽祭・婚活イベントなど様々。
日本・海外で行われるイベントはHPでご確認頂くことができます。

※法人協賛のメリットの詳細については、HPをご確認下さい。

Company Guide